

## 十二指腸腫瘍内視鏡的切除における穿孔例の検討

### 1. 研究の対象

2013 年 4 月～2024 年 10 月に当院で十二指腸の内視鏡治療を受けられた方

### 2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2028 年 11 月 1 日

研究目的: 十二指腸腫瘍の内視鏡治療後の経過を検討するための研究です。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、術式、アプローチ、組織型、合併症、その後の経過を検討し、背景因子、治療方法、予後などを評価します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、内視鏡の治療歴、穿孔を初めとした合併症の発生状況、カルテ番号 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 消化管内科 伊藤 典明

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

研究責任者: 消化管内科 吉井 俊輔

-----以上